

なかよし

令和4年 7月 8日



1. 夏休みの生活

入学式以来、子どもたちは新しい経験を積み重ねて、生活面、学習面でずいぶん成長してきました。保護者の皆様には、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

7月の「一人でも がんばれる 自分づくり」という生活目標のもと、係の仕事をやりきる、時間を守るということを中心に取り組んでいます。この取組が夏休み中、チャイムが鳴らなくても時間を意識して行動できることや、家庭での自分の仕事をやりきるという姿につなげることを目指しています。

夏休みまで10日余りとなりました。夏休みは7月21日から8月28日までの39日間という長い休みです。じっくり取り組む時間があります。楽しく、実りある夏休みにできるよう、どのように過ごすのかについてご家庭で話題にしていただけるとよいです。

<規則正しく安全な生活>

「起きる時刻」、「寝る時刻」、「学習の時間」、この3つの時間を守れば、生活が大きく崩れることはありません。特に、睡眠不足は脳の海馬（記憶をつかさどる部分）の成長によくないと言われています。睡眠を十分のとることができるよう声かけをお願いします。



「なつのくらし」にある「はやねはやおき」「べんきょう」「しごと」「あさがおのせわ」の4つの項目について毎日、親子で確認してください。（3 夏休みの課題の4）

夏休みの過ごし方につきましては、別紙「さくらスマイル」をご確認ください。

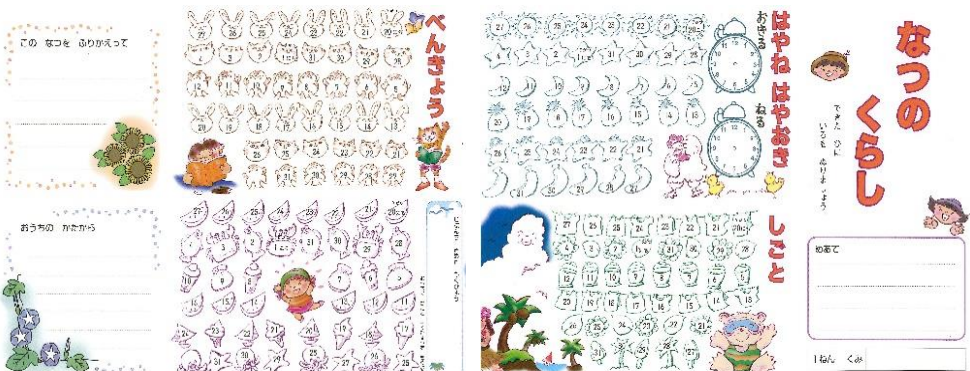
<その他>

- ☆ 登校日はありません。
- ☆ 1人1冊、夏休み用に借りた本を持ち帰ります。夏休み中、学校の図書館は開館しません。市などの図書館を利用してたくさん本が読めるとよいです。

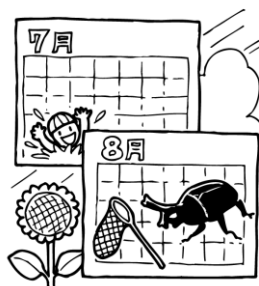


2. 夏休みの課題

□必ず取り組むこと□

<p>1</p>	<p>一人一作品 (社会科・科学作品については、別紙参照)</p>	<p>【観察・研究・工作など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物を世話した観察日記 ・石や虫などを集めた標本づくり ・工作 ・科学研究 ・絵やポスター <p>【継続して取り組んだ記録】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お手伝いの記録 ・(絵)日記 ・ひらがなを練習し、ノートにまとめる ・運動の記録 <p>これらは、ほんの一例です。 その子なりに頑張って取り組んだことを形として残すものと考えてください。 ○内容や形式は自由ですが、じっくり取り組めるものにしてください。 ○自分で計画・実行という観点から市販の工作のキット類の使用は避けてください。</p> <p>○作品カード(黄色)を貼って提出します。…2枚配付(1枚は予備) ○夏休みの作品や研究は、8月29日(月)の正午までに提出をお願いします。 ※ 作品や研究の事前受け取りを行います。お子さんの手では持ちきれない作品や、事前に提出を希望される場合は、8月26日(金)12:00~16:00に学校へお持ちください。(職員玄関でインターホンを鳴らして学年・クラスと名前を伝えてください。)</p>
<p>2</p>	<p>なつのも</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「こくごとさんすうのひろば」は全部やります。別紙の「こたえのほん」を使って答え合わせをお願いします。 ○読み物や一人一作品(上記1)のヒントなどが掲載されています。夏休みを充実させるための手助けとなったり、様々な知識を学んだりすることができますので、いっしょに読んでいただくとありがたいです。 ○<u>夏休みの終わりにP.88を、親子で確認しながら記入してください。</u>
<p>4</p>	<p>なつのからし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「はやねはやおき」「しごと」「べんきょう」「あさがおのせわ」について、毎日振り返り、できたら青色、できなかつたら赤色を塗ります。 ○お子さんの振り返りの欄とおうちの方からの言葉の欄があります。8月末にお家の方からお子さんへの振り返りの言葉をお子さんが読めるように書いてあげてください。 

5	あさがおの世話と「みつけたよカード」	<ul style="list-style-type: none"> ○ あさがおの世話をしてください。 ○ 夏休み中に種ができた場合は、袋等に入れて保管し、夏休み明けに学校に持たせてください。 ○ 「みつけたよカード」1枚（花か実を観察してください。） ※学校では、見る（大きさ、形、数、色、ついているものなど）、さわる、聞く（あさがおや自分の気持ち）などの観点で観察しました。 ※植木鉢の扱いについては4 その他をご覧ください。
6	一家庭一実践	<ul style="list-style-type: none"> ○ PTAから配布されます。夏休み明けにご提出下さい。
7	問題集 サマー16	<ul style="list-style-type: none"> ○ 答えも配りますので、答え合わせをして、まちがっていたら直しもさせてください。直した後に再度、丸付けもお願いします。 ○ 算数10ページの「6 いろいろなかたち」の学習は夏休み明けに行いますので、やらなくてよいです。また、付録の「まいにちにっき」は宿題ではありません。
8	絵日記	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休みの出来事を1日分、絵日記で書いてください。夏休み明けに掲示したいと考えています。丁寧な文字で書くように声かけをしていただけるとありがたいです。 【絵日記の書き方 例】 ① 絵日記ですから、まず、絵を丁寧にかきます。一番伝えたいことを中心に絵をかきます。できれば、自分も入れます。色をぬります。 ② 絵を見ながら「何をしているところかな?」、「どんな気持ちだった?」など、絵について会話をします。話したこと（①したこと ②見たこと、見つけたもの、きいたことなど ③思ったこと）を文に表します。
9	暑中見舞い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校で、はがきの書き方を学習します。担任に暑中見舞いを出してください。
10	健康チェック	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休み中も引き続き、毎日の検温、健康チェックをお願いします。8月29日にランドセルにつけて登校してください。7月分は8月7日まではご家庭で保管してください。
11	プラークテスト	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休み中に、プラークテストを行ってください。8月30日までに個人判定用紙を提出してください。



□できれば取り組みたいこと□

1	7月までの 学習内容の 復習	<p>取り組みの例</p> <p>数や時間の感覚をつかむ経験</p> <p>○P.39「おうちでさんすう」10をつくるゲーム ○$○+□=10$（10の分解がすらすらできると、繰り上がりのあるたし算や繰り下がりのあるひき算の学習がわかりやすくなります。）</p> <p>○9月に算数で「なんじ なんじはん」の学習をします。生活の中で時計の針を意識するような言葉かけをお願いします。※授業では1時間しか勉強しません。生活の中で習得していく部分が大きいです。</p> <p>くりかえし練習して定着を図る学習</p> <p>○ひらがなを読むこと、ひらがなを書くこと。 ○教科書の文をすらすら読むこと。 ○算数の教科書の問題をもう一度解いてみる。 ○計算カードで、たし算・ひき算をすらすらできるようにする。 宿題として、何回やりましょうとか指定はしませんが、今後の学習のために、確実にできるように練習を見届けてください。</p> <p>じっくりと取り組む学習</p> <p>○国語の教科書の視写をする。（ていねいに正しく写す、ますの使い方の確認） ○いろいろな本を読む。</p>
2	各種応募作品 (ポスター、 書写、貯金 箱など)	<p>○自分の得意分野をさらに伸ばすために、納得できるまで作品作りに取り組むことができます。これも、時間のある夏休みだからこそできるチャンスです。</p> <p>○後日、募集要項一覧を配布します。(個人で応募するもの、学校で取りまとめて応募するものがあります。応募の仕方をご確認ください。条件に合わないものは出品できないことがあります。)</p>
2	読書感想文 (詳細別紙)	<p>○本を読んで感想文を書きます。</p> <p>(1) 県・可児市の読書感想文コンクールの規定 規定枚数 低学年 本文800字以内。 ※ 題名・学年・氏名は欄外に書き、字数に数えない。 ①書名 ②著者名 ③出版社名を記入。</p> <p>(2) 手のひら文庫読書感想文コンクールの規定 800字～1200字以内 (※題名・学校名・学年・氏名を字数に含める。)</p>

3. その他

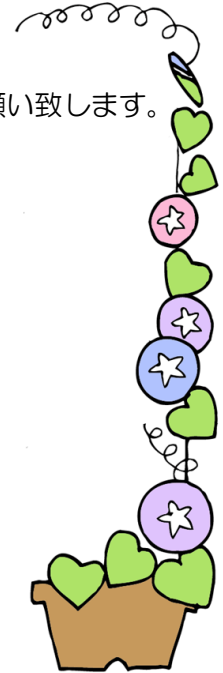
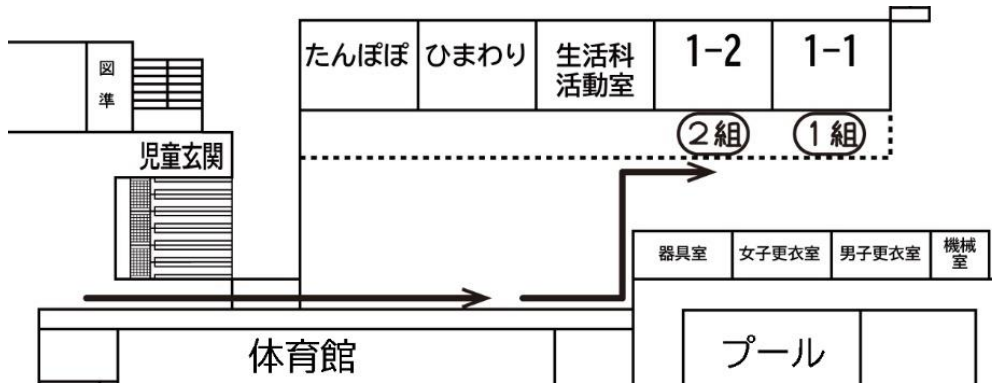
☆ あさがおの植木鉢の持ち帰りについて

子どもたちの手で持ち帰ることは危険なため、保護者の方による持ち帰りをお願い致します。

持ち帰り期間：**7月9日(土)~15日(金)** ご都合の良い時間に

持ち帰る物：植木鉢、支柱、ペットボトルじょうろ

場所：1年生教室前



☆ あさがおの植木鉢の回収について

8月29日(月)以降に、植木鉢、支柱、ペットボトルじょうろを、それぞれの教室前に戻してください。

☆ タブレットを使ったひらがな学習「指書きレッスンひらがな」について

タブレットで

https://www.yubigaki.jp/pro_v2/

につないでいただき、シリアルコード：S064830280 を入力していただきますと、タブレットでひらがな学習をすることができます。

書き順や文字の形の確認ができます。ご活用ください。(有効期間 2023年3月31日まで)

◆操作マニュアル

https://www.djn.co.jp/support/manuals/yubigaki/yubigaki_Hiragana_userguide.pdf

